

シドニー日本クラブ
第 482 号

JCS だより

4月号
2026



JCS日本語学校3校がハーモニーディナーに参加
親睦の会「ロジャー・パルバース氏講演会」

Let'sアート●第25回シドニー・ビエンナーレ2026開幕

きらりと光る●寺崎三希子さん

ナチュロパシーという選択 第2回「オーストラリアの自然療法事情」

実証！インスタ便利術●人参の千切り

理事会から

●2026年3月定例理事会 3月4日(水)7:00pm-8:00pm (zoom)

渡部会長、水越副会長、松隈副会長(事務局)、リヒター理事(会計)、ホジュキンソン理事、斉藤理事、林理事、阿部理事、マーン専門理事、コステロ専門理事、原ダンダス校副代表、多田監事、神田領事●会員世帯数:332世帯(一般53世帯・学校279世帯)

●次回理事会:4月1日(水)7:00pm (zoom)

◆総領事館からの連絡

神田領事から以下について説明があった。

- (1)精神科医療の専門家による無料相談窓口のご案内
- (2)世界情勢(米国のイラン攻撃による治安の変化に注意)

◆JCSイベントに関して(出店料の確認)

○JCSフェイト(7月5日(日))

【2026年出店料】一般会員と非会員で料金設定

物品販売:会員\$40/非会員\$70

食品販売:会員\$100/非会員\$150

○JCSチャッツウッド日本祭り(9月13日(日))

【2026年出店・出展料】 出店・出展スペース:\$800+GST

※一般展示出展はテント(3m×3m)付き

※オプション(テーブル\$50、椅子\$15)

※食品屋台にテントは含まれない。

※食品屋台用テント\$300(2.4m×2.4m)

◆その他

○SMASHへの出店に関して

7月11日(土)・12日(日)開催。Kimono Australiaとの共同出店のため、出店料の半額を負担する。

○JCSの携帯について

中古機種を相場価格\$300で買い取ることを了承した。

○JCSの私書箱について

PO Boxの登録住所の変更が必要。(リヒター理事)

◆学校関係

●シティ校:16クラス、生徒数199名、143世帯

2月14日に年次総会・保護者会を開催し、とても有意義な意見交換を保護者で行うことができました。現状の委員・サポート係免除金\$360は、今年から\$540に変更することを決定しました。多くの保護者の皆様に学校運営に携わっていただきより良い学校作りをしていきたいと願っています。翌週は、ロックダウン・避難訓練を行いました。「お・は・し・おさない・はしらない・しゃべらない」をきちんと守り学校前の公園まで避難しました。

2月28日から2週間にわたって椙山女学園大学教育学部の学生8名が来校しました。今年も素晴らしい交流となっています。

今年のクラス保護者会は、初の試みでzoomで行なっています。先生と授業方針やクラス内での様子など報告を受け保護者のご協力をいただきながら生徒たちの日本語力向上につなげていきたいと思っております。今学期の最後には、運動会を予定しているので安全に楽しく行えるようしっかり準備を進めています。

●ダンダス校:11クラス、生徒数143名、97世帯

2月のダンダス校では、1週目TC会議、3週目保護者会、4週目役員説明会とひな祭りのひなあられの配布が全生



徒にありました。ひな祭り用の工作とオーストラリアにはないタイプのお菓子を体験してもらいました。

保護者会では、今までにないほど多くの保護者の方々にご出席頂き、建設的な意見交換がたくさんされました。保護者と役員の関係が少し修復され、距離が少し縮まったように思います。

また、校舎の工事や、鍵の変更、現地校内の大幅な学年毎の教室移動により、我々も大きな使用クラス変更がありました。先生方は生徒達が戸惑うことを懸念されていましたが、生徒は、新しいクラス、担任にあっという間に慣れ、楽しい土曜校を送っているようにみうけられます。

5週目は毎年恒例の書道合同クラスが行われます。子供達が楽しみにしているこの特別クラスは、保護者と役員の協力が必要です。ダンダス校の良い文化行事の1つとして、子供達のために大切にしたいと思います。

また、幼児部の手形取りが始まります。可愛い手形鱈の鯉のぼりが楽しみです。今年度も、教職員・保護者の皆さまのご理解とご協力をいただきながら、生徒のためにより良い学校づくりを目指してまいります。

●エッジクリフ校:5クラス、生徒数60名、43世帯

2月28日は各クラスでひな祭りの行事の授業をし、雛人形の前でクラス毎に記念写真を撮りました。

エッジクリフ校では毎年テーマを設け、各クラスの授業を通じて取り組んでいます。今年度は次のことに全クラスで取り組んでいきます。

*日本地図を活用した授業への取り組み

*新しいことへの挑戦(漢字検定やアートコンペティションなどに、個人ではなくクラス単位で挑戦します。)

また、保護者からは、温かいご要望もいただきました。

*童謡を歌いながら、さまざまな語彙に親しんでほしい

*オーストラリアで育つ子どもに合った季節の学習

昨年のお楽しみ会で、ひのき組による「手のひらを太陽に」は大変好評で、子どもたちが家で口ずさんでいる様子が見られたそうです。歌を楽しみながら自然に言葉に触れていく姿に、保護者も良さを実感したようです。

日本の教科書や行事に沿うと、どうしてもオーストラリアとは逆の季節が取り上げられます。その違いに目を向けることも、子どもたちにとっては大切な学びのひとつです。日本の文化や行事を大切にしながら、自分たちが暮らす環境との違いに気づけるような授業づくりを、先生たちとともに進めていきます。

JCSのクラブライフ



シドニーソーラン踊り隊

毎週土曜日に小学校の体育館で練習をしています。
私たちの踊りが少しでも日豪文化交流に結びつくようにと様々なイベントで踊ります。一緒に踊りたい方、大歓迎！お気軽に練習にご参加ください。
練習日：毎週土曜日2時～3時
場所：Cammeray Public School (Palmer Street, Cammeray)
お問い合わせは、Email: jcs.soran@gmail.com まで。
<http://sydneysoran.wix.com/dancetroupe>



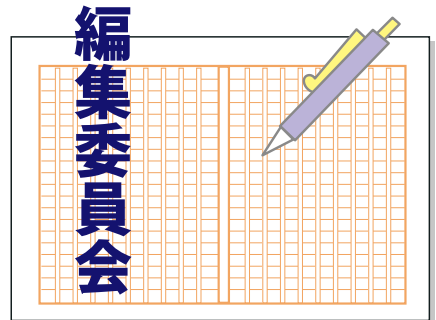
JCSフラアロハ 笑顔で踊るハワイアンダンス

体を動かす気持ち良さを感じながら、人と人との触れ合いを大切に、明るく楽しく美しく、健康第一をモットーに和気あいあいと踊っています。毎年数回のパフォーマンスでは思い切りオシャレなハワイアンスタイルで笑顔で踊ります。
ご参加されませんか？
練習は毎週火曜日11時～12時30分 Chatswoodで行っています。お問合せは、Email: jcshulaaloha@gmail.com
フラアロハ事務局までお気軽にどうぞ。



JCSソフトボール部

ソフトボール大会は毎年5月と11月の2回開催しています。
2024年秋季2位、春季優勝。2025年秋季(中止)、春季優勝！
JCSソフトボール部では女性選手を急募中です！一緒に優勝目指しませんか？家族で応援に来ませんか？興味のある方は是非、ご連絡ください。
メール：adasada@hotmail.com または、
電話：0402-048-570 (ソフトボール部部长 さだのり 安達定儀)



編集委員会

シドニー日本クラブの会報誌「JCSだより」を編集しています。会員からの投稿をお待ちしています。
また、誌面作りに興味のある方、一緒に会報誌を作りませんか？
興味のある方は是非、ご連絡ください。
メール：k.murn@jcs.org.au (JCSだより編集長 マーン薫)



教育支援委員会

シドニー日本クラブの日本語学校三校の運営に関する支援を行っています。その他、継承日本語教育についてのセミナー活動なども行っています。
お問い合わせは、以下までお願いします。
メール：jcs@japanclubofsydney.org または、
電話：0421-776-052 (JCS事務局)

親睦の会 だより

会員
募集

シドニー日本クラブ会員の親睦と交流の集いです。和やかな雰囲気の中、和食弁当を食べながらの情報交換後には、様々な趣向を凝らした内容で楽しんでいます。遠足や野外活動も行っています。

JCSシドニー日本クラブの会員でしたら入会金は不要。年齢・性別・国籍は問いません。ビジターも大歓迎です。新しい輪を広げましょう。お気軽にご参加ください。

親睦の会役員

会長：飯島浩樹／事務局長：岩崎麻由／会計：長谷川潔／ボランティア：斉藤なお子、なかのあやこ

■3月21日(土) 作家・映画監督のロジャー・パレバース氏講演会

「親睦の会」では3月21日、アーターモン駅前のRobata Jones 2Fファンクションルームにて、シドニー在住の作家・劇作家・演出家・映画監督、ロジャー・パレバース氏の講演会を開催しました。

パレバース氏は1944年、ニューヨーク生まれ。ハーバード大学大学院でロシア地域研究を修めたのち、1967年に来日し、京都産業大学でロシア語・ポーランド語の講師として教壇に立ちました。1972年に渡豪してオーストラリア国立大学で日本語や日本文学を講義。その後オーストラリア市民権を取得。以来、東京とシドニーを拠点に日豪を行き来しながら、英語と日本語で70冊以上の著作を発表されてきました。2008年「宮沢賢治賞」、2013年「野間翻訳文化賞」、2018年「旭日中綬章」、2019年「オーストラリア勲章」と、その功績は広く国際的に評価されています。



今回の講演では、最新刊の回想記「時の一針一針——人生という布に縫い込まれたメモワール」(作品社刊)などについてお話いただきました。来日前は日本語がまったく話せなかったというパレバース氏ですが、時折交えるウィットに富んだ日本語でのジョークに会場は大爆笑。故井上ひさし氏との深い親交や、大島渚監督「戦場



のメリークリスマス」での助監督経験、さだまさし氏の楽曲の英訳など、輝かしい経歴に基づいた経験談の数々に参加者は聞き入りました。

とりわけ印象的だったのは、宮沢賢治の詩に関する考察でした。パレバース氏は『春と修羅 第二集』の一節、

～あちこちの空のきれぎれがいろいろにふるへたり呼吸したり 云はばあらゆる年代の光の目録(カタログ)を送ってくる～

を取り上げ、この詩が書かれた1924年当時、現代の量子物理学的な概念—あらゆる時代の光が同時に存在し、過去・現在・未来が「いま」という一点に折り重なるという世界観—をすでに賢治が感覚的に言語化していたと指摘されました。「この世界に『いま“Now”』というものはなく、すべてはつながり、未来へと流れ込んでいる」というパレバース氏の深い洞察に、会場全体が引き込まれ、あっという間に時間が過ぎてしまいました。

■4月18日(土) 林由紀夫弁護士による「老後の安心設計セミナー」開催

【日時】2026年4月18日(土) 12:00～14:00

【会場】Robata Jones 2Fファンクションルーム
Shop 8 Wilkes Avenue Artarmon

【会費】親睦の会\$25、JCS会員\$30、一般非会員\$35
(幕の内弁当、ドリンク1杯付き)

「親睦の会」では、4月18日(土)に、H&H Lawyers法律事務所の林由紀夫主任弁護士をお招きし「老後の安心設計セミナー：判断能力の低下・介護・住居について考える」と題してお話していただきます。お申し込み、問い合わせはshinbokunokai25@gmail.com 事務局：岩崎までご連絡ください。



総領事館からのお知らせ

※在シドニー日本総領事館からのメールマガジンの抜粋です。総領事館からメールマガジンが発信されていますので、こまめに最新情報を得るようにしてください。

領事情報

(1) 領事手数料改定のお知らせ

4月1日から旅券、証明に関する領事手数料が改定されます。3月31日までに申請された場合は、申請時点の現料金(令和6年度領事手数料)が適用されます。

詳細は以下のリンク先からご確認ください。

https://www.sydney.au.emb-japan.go.jp/itpr_ja/consul_consular_affair_fees.html

(2) 精神科医療の専門家による無料相談窓口のご案内

当館は精神科医療の専門家と提携し、無料相談の取組を行っています。下記のようなお悩みで相談希望の方は、当館(cgryoji@sy.mofa.go.jp)までメールで連絡ください。

○主な相談事項

・DV被害者支援(配偶者やパートナー等から様々な被害(DV等)をうけていると感じている等)

・その他日常生活上のお悩みや不安など

○相談方法: メールには、必ず5つの事項(1.氏名、2.生年月日、3.電話番号、4.メールアドレス、5.お悩み事の内容(簡単な説明をご記入ください))を記載願います。

○注意事項: このサービスは診断・治療を目的とするものではありません。予めご理解をお願いします。

(3) 在外選挙人名簿への登録

日本国外に居住されている満18歳以上の日本人は、国外からの投票を通じて国政選挙に参加することができます。国外で投票するには在外選挙人名簿への登録が必要ですので、登録を済ませていない方は最寄りの大使館又は総領事館等にて登録をお願いします。申請後、在外選挙人証を交付するまでに2か月程度を要します。詳細は以下のリンク先からご確認ください。

<https://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/senkyo/index.html>

(4) 旅券、各種証明及び査証のオンライン申請と決済

旅券、各種証明及び査証(観光一次のみ)の申請はオンライン申請が利用できます(査証以外は事前にオンライン在留届(ORRネット)への登録が必要)。オンライン申請をされた方に限り、手数料をクレジットカード及びデビットカードでのお支払いが可能です(査証の場合はクレジットカード及びデビットカードでのお支払いのみ)。詳細は以下のリンク先からご確認ください。

(旅券) https://www.sydney.au.emb-japan.go.jp/itpr_ja/consul_online_passport_info.html

(各種証明) https://www.sydney.au.emb-japan.go.jp/itpr_ja/consul_online_shomei.html

(査証) https://www.sydney.au.emb-japan.go.jp/itpr_en/evisa_online_application.html

治安・安全情報

(1) 宗教に関連した祝祭日やイベントは、人の集まりや移動が増えるため、テロの標的とされる可能性が高まります。当地では昨年12月、ボンダイビーチにおいて、ユダヤ教関連行事開催中、銃撃によるテロ事件が発生し、多数の死傷者が出ました。現在、中東情勢が悪化しており、中東地域以外でも、不測の事態が発生する可能性は排除されません。

(2) 近年、警備や監視が手薄で、一般市民が多く集まる場所(ソフトターゲット)を標的としたテロが発生していますが、これらは組織とのつながりが薄い単独犯による場合が多く、事前の取締りが難しいため、今後も継続することが懸念されます。

(3) 4月1日(水)から約1週間、ユダヤ教の過越祭(ペサハ)が予定されているほか、4月5日(日)には、キリスト教の復活祭(イースター)が予定されています(一部教会では4月12日(日)に予定されています)。

(4) テロの被害に遭う可能性を減らすため、以下の対策をお願いします。

① 次の場所がテロの標的となりやすいことを十分認識する。観光施設、観光地周辺の道路、祝祭日、イベント等の会場、レストラン、ホテル、ショッピングモール、ナイトクラブ、映画館、公共交通機関、宗教関連施設等人が多く集まる施設、政府関連施設(特に軍、警察、治安関連施設)等。

② 上記①の場所を訪れる際には、周囲の状況に注意を払い、不審な人物や状況を察知したら速やかにその場を離れる、できるだけ滞在時間を短くする等の注意に加え、その場の状況に応じた安全確保に十分注意を払う。

③ 現地当局の指示があればそれに従う。特にテロに遭遇してしまった場合には、警察官等の指示をよく聞き冷静に行動するように努める。

(5) 万が一被害に遭った場合や邦人の被害を認知した場合は、警察(000番)に通報し対応を依頼するとともに、当館までご一報ください。

(6) テロ・誘拐対策に関しては、以下もご参照ください。

① パンフレット「海外へ進出する日本人・企業のための爆弾テロ対策Q&A」(パンフレットは、https://www.anzen.mofa.go.jp/pamph/pamph_03.html に掲載。)

② ゴルゴ13の中堅・中小企業向け海外安全対策マニュアル(マニュアルは、https://www.anzen.mofa.go.jp/anzen_info/golgo13xgaimusho.html に掲載。)

③ 外務省広域情報

https://www.anzen.mofa.go.jp/info/pcwideareaspecificinfo_2026C021.html

オンラインにてクラス保護者会を実施

1学期もあっという間に中盤にさしかかり、少しずつ2学期や3学期に向けての準備も始まっているシティ校。先日は避難訓練を全校生徒で行い、安全確認や非常時の対応について教員や委員、生徒たちみんなで確認しあいました。

また、例年は校内で授業時間帯に行っていたクラス保護者会を今年はオンライン（Zoom）にて実施いたしました。ライフスタイルの多様化もあり、お仕事などで昼間にお時間の確保が難しい方にもご参加を頂けるよう、夜の時間帯にてご案内させていただきました。先生方も事前に資料を作成してくださったり、保護者や生徒にアンケートを実施したクラスなどもあり、保護者会に参加が出来た方はもちろんですが、ご都合によりご参加できなかった方々もそれらの資料を通じ、日ごろの授業の様子や家庭でのサポートの方法などについて多くの情報を共有することができたのではないかと思います。

運動会にお買い物市、スピーチ発表会。シティ校の生徒たちが心待ちにしているイベントの準備もどんどん進んでおります。毎週の授業、そして家庭学習で頑張る子どもたちだけではなくいつも子どもたちをサポートしている保護者の皆様にとって、子どもたちの成長のひとコマを楽しく見守れるような素敵なイベントになるよう準備を進めていきたいと思っております。

クラス紹介 白玉組



白玉組は、男子十名、女子二名と男子が多いクラスです。人数だけを見るとにぎやかな教室を想像されるかもしれませんが、実際には意外にも落ち着いた雰囲気のあるクラスです。元気な男子、周りを見守る男子、そしてしっかり者の女子、それぞれの個性をもった生徒たちで構成されていますが、みんな素直で、わたしの指示に耳を傾けてくれています。少しずつ新しい担任との距離も近づいている事を嬉しく感じながら、必要ときにはしっかりと伝えるべきことを伝え、生徒たちが安心して楽しく日本



語を学ぶ環境づくりを心がけています。

学習面では、二年生上の教科書を使って勉強を進めています。今年は、更にひらがな・カタカナの定着に力を入れていく予定です。また、漢字についても、一年生で学習したものの復習をしながら、教科書に出てくる漢字にも取り組んでいます。

さらに、教科書だけでなく、言葉の学習などを通し、授業の中でできるだけ多く発言する機会をつくる事にも重きを置いています。友だちの意見を聞きながら自分の考えを伝えたり、新しい語彙を増やしたり、伝えたいことを文章にまとめたりする活動を通して、日本語で表現する力を少しずつ育てていきたいと思っています。

また、生徒たちが日本の文化や行事に興味を持って身近に感じられるような学びを積極的に授業に取り入れています。二月には節分、三月にはひな祭りの活動を行いました。行事の由来について学んだり、折り紙を使って工作をしたりと、生徒たちは楽しみながら日本の文化に親しんでいるようでした。

そのほかにも一学期には避難訓練、相山女学園の学生さんによる授業見学など、多くの行事がありました。そして、生徒たちが最も楽しみにしている行事の一つの運動会。日本語学校で日本式のスポーツ行事が行われることは、生徒たちにとっても、また保護者の立場から見ても、とてもありがたい機会だと感じています。体を思いきり動かす中で、友だちと協力すること、勝ったときの喜びや負けたときの悔しさ、一生懸命取り組むことの大切さなど、多くのことを学ぶことができました。こうした経験を、JCS日本語学校の仲間たちで共有できることはとても貴重だと感じています。

これからも、日本語の学習だけでなく、日本の文化やマナーにも触れながら、生徒たちが楽しく、そして有意義な時間を過ごせるよう努めていきたいと思っております。一人ひとりの成長を大切にしながら、充実したクラスづくりを続けていきたいと考えています。

(担任:石井絵理子)



JCS日本語学校ダundas校 JCS Japanese School Dundas

学校 Dundas Public School (85 Kissing Point Road, Dundas NSW 2117)

連絡先 PO Box 1072, Dundas, NSW 2117 授業 毎週土曜日/9:30~12:15

Email jcs-jpschdundas@live.com Web <http://dundas.japanclubofsydney.org/index.html>

学校行事も盛りだくさん！

ダundas校では、3月28日に終業式を迎え、イベント盛りだくさんの1学期を無事に終えることができました。先月は、7日にこいのぼりの手形取りが行われ、ダundas校に新たに入学した生徒が参加しました。保護者の協力のもと、鱗型の手形が、大きなこいのぼりに縫い付けられます。そのこいのぼりのお披露目は2学期を予定しています。また、28日にはロックダウンと避難訓練が行われ、どの生徒もきびきびと練習に参加することができました。1学期は8週間の授業となりましたが、どのクラスも盛りだくさんの授業内容に精一杯取り組みました。

クラス紹介 山河組



山河組は7年生から8年生までの男子だけ8名のクラスです。ダundas校11クラスのうち、下から8つ目のクラスです。国語教科書の5年生冬から6年生夏までの内容を中心に、日本語学習に取り組んでいます。みんなとても仲が良く、助け合いながら課題に取り組む姿は、週に一回の補習校とは思えないほど、微笑ましいものがあります。山河組は、みんなハイスクール生なんですけど、とても元気に、そして、積極的に取り組むクラスです。

生徒たちは、毎週5個の新出漢字を学習しますが、その中で知っている漢字があれば、「あ、これ知ってる！」「見たことある！」「こういう言葉があるよ！」と教えてくれます。また、「あの漢字とは、何が違うの？」と、これまで学習してきた漢字と比べて理解を深める子も多いです。本当に多くの日本語を知っていて、よく気がつくなぁと感心させられます。そして、新しい漢字を使って例文書きをするのですが、そこでは助詞の使い方、場面にあった表現のしかたなど、その言葉をどう使うか学習しています。出来上がった文を読む時は、生徒の個性あふれる面白い文が読めるので、とても楽しみな時間でもあります。

漢字だけでなく、だんだんと難しくなってくる教材の中には、新しい言葉や表現がたくさん出てきます。その都度、簡単な言い方と新しい(難しい)言い方の両方を説明すると、それを聞いた生徒が、「あ～！そういうことか！」と分かったような表情を見せてくれます。その表情を見るたびに、こちらも嬉しくなります。これからも、

難しい言葉が増えて行く中で、みんなが興味を持てるような教材を探したり、プリントを作成したり工夫をしながら、楽しく学習していきたいです。

山河組のほとんどの生徒が、今年から高校生になりました。1学期が終わり、新しい環境にも慣れてきたころでしょう。4月と言えば、日本では春ですね。新年度の始まりでもあります。そこで、新たな学校生活を迎えた生徒たちに、「今年、挑戦してみたいこと」を聞いたので、紹介します。

マックニー大翔:自転車で8mジャンプに挑戦したいです。毎週、家の近くのバイクトラックに行って練習しています。今は5mジャンプができるので、今年中に8mジャンプが出来るようになりたいです。

藪木翼:もっと友だちを作ることです。友だちが多いと、もっと楽しいと思うからです。

ファイルウッド海:ぼくが今年挑戦してみたいことは、そんなに甘い物を食べないことです。健康のためにプロテインを多くとりたいです。今もとっているけど、今年は、もっと健康になりたいです。

山科豪輝:ぼくが今年挑戦してみたいことは、毎週漢字テストを頑張ることです。毎回、100点より上の点数をとれるようにします。

バレーラ檜:今年、ピアノがもっと得意になりたいです。そして、スポーツをもっとやってみたいです。

関矢カイ:ぼくが今年挑戦してみたいことは、調理実習です。なぜなら、昨年(日本語学校の)調理実習の日になかったからです。

築山涼丞:今のペースで一年いけたら良いと思います。なぜなら、特に新しくやりたいことがないからです。

松枝優聖:今年、挑戦したいことは、漢字テストをがんばることです。もっと日本語を上手になりたいからです。継続したいものや、去年できなかったもの、今年こそやりたいと思うもの、など、それぞれに考えていることを教えてもらいました。みんながどんな取り組みを見せてくれるのか楽しみです。

生徒たちは、現地校の勉強や習い事がある中、毎週しっかり取り組んでくれています。そのみんなの頑張りに負けないように、私も精一杯頑張りたいと思います。

今年度もよろしくお願い致します。

(担任:山田紘子)





JCS日本語学校エッジクリフ校 JCS Japanese School Edgecliff

学校 Ascham School (188 New South Head Road, Edgecliff NSW 2027)

連絡先 PO Box 1171, Potts Point NSW 1335 電話 0413-430-726 (授業日 13:30-17:00) 授業 毎週土曜日 / 14:00~16:35

Email jcs.edgecliff@gmail.com Web <http://edgecliff.japanclubofsydney.org>

クラス保護者会が行われました

5・6週目には、クラス担任と保護者の皆さまが、今年度のクラスについてゆっくりお話しする機会が設けられました。担任からは一年間の授業計画が紹介され、それをもとに保護者の方々からのご質問やご意見も和やかな雰囲気の中で交わされました。

毎年行われている会ではありますが、お子さまたちがご家庭や現地校でどのようなことに興味を持ち、どんな活動をしているのかを知ることができる、とても貴重な時間になっていると感じています。日本語学校は、保護者の皆さまと学校と一緒に協力しながら、子どもたちの日本語学習を支えていく場です。これからも対話を大切にしながら、子どもたちにとってより良い学びの環境を作っていけたらと思います。

クラス紹介 つばき組



つばき組は、Year 5-6が9名在籍するエッジクリフ校での最高学年です。元気な生徒が多くて笑い声が絶えないクラスです。

今年は3年生の教科書を学習しています。1学期は説明文の単元が多く、構造を学んで、自分でも書けるようになることを目標にしています。また、お互いに質問し合って情報を得たり、オノマトペをジェスチャーで表現したり、自分の知識や感覚を最大限に利用して、コミュニケーションを豊かにする練習をしています。



毎週の書取の時間では、耳から聞いた言葉を書き取りながら、習ったばかりの漢字を思い出して書くという課題に挑戦しています。おぼろげに覚えているのだけれど、正確に書くのは難しい…という悔しさを味わう中、古代の象形文字や金文をヒントとして見せられると、細部を思い出して、書くことができるようです。それでも思い出せない場合には、「そろそろ正解をモニターに映しますよ。」と声をかけると、「待って、待って！もう少し考えたい！」と大騒ぎです。漢字を

思い出せた瞬間にぱっと顔が輝くので、学ぶことの喜びをしっかりと感じている様子が伝わってきて、教師としてとても誇らしく思います。



今年は漢字検定に挑戦してみようという意見もあり、まずは1-2年生の漢字のテストをしています。採点后に返却すると、点数の比べっこを楽しんでいて、競争心がとても良い刺激になっています。

また、今年は日本地図を活用して、日本各地の文化や風土を知るという課題に取り組んでいます。毎週の宿題で『ニッポンびっくり事典』を少しずつ読み、関連することを授業の中で取り入れています。その週のトピックになった場所に親戚が住んでいたり、遊びに行った経験があると積極的に手が挙げられます。日本とオーストラリア



の一番長い橋や、それぞれの海岸線から最も遠い場所も話題になりました。日本についての面白い情報や身近な知識を増やしていくことで、日本文化を多角的に捉えて、関心を深めています。

今年の雛祭りには、教科書の『文様』で伝統文様を勉強してから雛人形を見学しました。着物や飾りを詳細に観察して、桐、菱、梅の文様を見つけて嬉しそうでした。季節の行事に関しても、由来や意味を知ること、日本文化をより深く理解できるように願っています。現地校での勉強が本格的になってくる年頃ですが、日々の生活や身近な体験を通して、日本語への意識を磨いています。

(担任: コーキル津鎖子)

JCS日本語学校三校が「ハーモニーディナー」に参加

先日3月26日(木)、ダーリングハーバーのICC (国際会議場)にて恒例の「ハーモニーディナー」が開催され、JCS日本語学校三校の教師および運営委員が参加しました。本イベントは、NSW州政府が多文化主義の推進を目的として毎年開催している公式ディナーパーティーであり、JCS関係者にとっても地域社会とのつながりを深める貴重な機会となりました。

当日は、主催者であるNSW州首相のクリス・ミンズ氏も出席し、州内の多文化コミュニティに貢献するリーダーたちの功績を称えました。

プログラムでは、2025年12月にボンダイで発生した悲劇的な事件を受け、犠牲となった15名を追悼する「Bondi Tribute」と題したパフォーマンスが行われました。さらに、事件当時に勇敢な行動で人々を支えたAhmed Al Ahmed氏が登壇し、「コミュニティ・ヒーロー賞」が授与されました。



地域社会の支え合いと多文化の絆の大切さが改めて感じられる一夜となり、参加したJCS関係者にとっても大変意義深い経験となりました。

イチオシ! YouTube



エガちゃんねる

<https://www.youtube.com/channel/UCL6JY2DXJND0lqCP1CRADng>

大人気のチャンネルなので、ひょっとしたらみんな知ってるかも?と思いつつも一般ウケしそうなYouTube

を紹介します。その名も「エガちゃんねる」。良い子の皆さんには決してお勧めできない、地上波TVではほぼ出禁にされた芸人江頭2:50の専門YouTubeチャンネルです。なんと500万人以上の登録者数を誇っています。

内容はもっぱらエガちゃんを取り巻きのブリーフ団が織りなす、時にハチャメチャなチャレンジ(大食いや激辛)、時に地上波ではNGな(セクシー系)お笑い、独特なテイストの食レポや旅レポなど。しかしエガちゃん自身の持つ芸人としての真剣さ、可笑しさと微妙なエッチさ、キモさが相まって、単純に笑えて元気が出てきます。リーダーである(はずの)エガちゃんと、弟子である(はずの)ブリーフ団との微妙で絶妙なやり取りがめちゃ楽しい。(さかな)

スポーツ天国 No. 194

女子サッカーアジアカップ 日本優勝

オーストラリアで開催された、AFC Women's Asian Cupは、3月21日シドニーのスタジアム・オーストラリアで決勝が行われ、日本代表なでしこジャパンが、豪州代表マチルダズを1-0で下し、2大会ぶり3度目の優勝を成し遂げました。

大会史上最高の7万4397人の観衆で超盛り上がり、世界ランクでも格上の日本が正確なパスワークと鉄壁



な守備を見せて、堂々の勝利。

ピッチ外でも、祭りでもお馴染みの和太鼓りんどやシドニーさくらキッズのチアリーディングで盛り上がっていました。(ぴか)

会員の皆さんからの情報も受け付けています。Eメールは、kenerit@gmail.comです。よろしくお願ひします。(ぴか)



Installation view of the 25th Biennale of Sydney, 'Rememory', at the Art Gallery of New South Wales, 14 March - 14 June 2026, artworks © the artists, photo © Art Gallery of New South Wales, Felicity Jenkins



Installation view of the 25th Biennale of Sydney, 'Rememory', at the Art Gallery of New South Wales, 14 March - 14 June 2026, featuring art by Kulata Tjuta and Frank Young, commissioned by the Biennale of Sydney and Fondation Cartier pour l'art contemporain, artworks © the artists, photo © Art Gallery of New South Wales, Felicity Jenkins

第25回シドニー・ビエンナーレ2026開幕

—「Rememory」忘れられた記憶を未来へ—

シドニーで開催中の「The 25th Biennale of Sydney」は、2年に一度の国際現代美術の祭典で、世界各国のアーティストが参加する大規模な文化イベントです。

2026年のテーマは「Rememory(リメモリー)」。この言葉はノーベル文学賞作家トニ・モリスンの小説「Beloved」に由来し、忘れられた過去や語られてこなかった歴史を呼び戻し、記憶の継承や再解釈を通して未来を見つめ直すという意味が込められています。

今回のビエンナーレには国内外37カ国から83組のアーティストが参加し、複数の会場にインスタレーション、映像、絵画など多様な作品が展示されています。芸術監督はアラブ首長国連邦出身のキュレーター、Hoor Al Qasimi(フル・アル・カシミ)。先住民の歴史と文化、移民社会、植民地の歴史など、オーストラリア社会とも深く関わる主題で、さまざまな文化的背景を持つアーティストの声を紹介しています。

主要会場の一つであるNSW州立美術館では、オーストラリアの土地と文化の関係を示す印象的な作品が展示されています。なかでも大きな存在感を放つのが、床一面に広がる巨大な絵画「Ngurrara Canvas II」です。約80平方メートルに及ぶこの作品は、西オーストラリアのグレートサンディ砂漠地帯に暮らす先住民コミュニティの長老たちによって共同制作されました。水場や聖地、祖先から受け継がれてきた土地の物語が描かれていて、土地と人々との深い結びつきを表現しています。もともとは土地権利(Native Title)の証明のために描かれた作品で、今回の展示はこの作品を見る最後の機会とも言われています。

「Kulata Tjuta(Many Spears)」は、アーティストFrank Youngとアナング地域のコミュニティによる共同プロジェクトで、1500本に及ぶ手作りの槍によってアーチ状に構

成された大規模なインスタレーションです。槍はコミュニティの人々が伝統的な技法で制作したもので、狩猟や儀礼、そして文化と知識の継承を象徴し、先住民文化の力強さとコミュニティのつながりを伝えています。

シドニー・ビエンナーレの魅力は音楽やパフォーマンス、ワークショップ、アーティストトークなど、多彩なイベントや参加・体験型プログラムも数多く企画されています(特別プログラムを除き多くは無料)。多様なアーティストの思い描いた「リメモリー」を体験し、異なる文化や歴史の視点に触れることができる貴重な機会となるでしょう。(NSW州立美術館日本語ボランティアガイド:吉澤なほみ)

「Rememory」シドニー・ビエンナーレ2026

会期:開催中(2026年6月14日まで)

会場:Naala Badu(北新館)Naala Nura(南本館)地下一階
入場:無料

※詳細は美術館公式サイトをご確認ください。

<https://www.artgallery.nsw.gov.au/whats-on/exhibitions/25th-biennale-of-sydney/>

※シドニー・ビエンナーレはNSW州立美術館ほかWhite Bay Power Station、Chau Chak Wing Museum、Campbelltown Arts Centreなどシドニー市内、近郊各所の複数の会場で開催されています。イベント情報など詳しくは公式サイトをご確認ください。

<https://www.biennaleofsydney.art>

Art Gallery of NSW ニュー・サウス・ウェールズ州立美術館

南本館に加え、日本人建築家ユニットSANAAのデザインによる北新館が2022年12月に新築オープンした。常設展は入場無料。開館:10am-5pm(水のみ10pm)。 www.artgallery.nsw.gov.au
日本語サイト:www.artgallery.nsw.gov.au/visit/plan-your-visit/information-in-other-languages/japanese



This is I

監督:松本優作
 原作:Netflixオリジナル映画
 出演:望月春希、斎藤工、木村多江ほか
 時間:130分
 制作:2026年2月よりNetflix世界独占配信
 ★★★★★

2008年にアイドルの口パク物まねで一世を風靡したはるな愛の実話をもとにしたNetflixのオリジナル映画である。物心つく頃からアイドルが大好き。フリフリのスカートをつけて「聖子ちゃんみたいなアイドルになりたい!」と憧れる少年ケンジは、LGBTQの人権などほとんど認識されていなかった80年代の日本で、周囲の偏見や壮絶なイジメに会いもがき苦しむ。ニューハーフのパパで働き始め、アイという名前に変えた彼はある日、「真の意味で患者の人生を救いたい」という強い想いを抱く整形外科和田に出会う。和田は、決して諦めず必死に夢を追いかけるアイの希望を叶えてやりたいと、当時タブーとされていた性別適合手術の扉をひらいていく。命がけで「本当になりたい自分になる」アイと、「医師として本当に患者を救いたい」和田。強烈な個性を持った二人の信頼と絆の物語が、80年代から2000年代のポップな音楽に乗って能天気なほど楽しく絶望的なほど鮮やかに描かれていく。主演のアイを務めるのはオーディションで選ばれた18歳の新星、望月春希。彼のキラキラした存在感は今後さらなる活躍を期待させてくれます。(さかな)

観賞

★5つ星評価

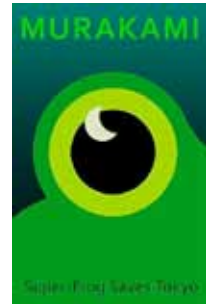
JCS アートレビュー



書籍

クリスマスのクリスマス・クリングルで贈るギフトを探しにDymocksに行ったら、この本が平積みされていました。インパクトのあるイラストが印象的で、世界的に人気を博す村上春樹ワールドを紹介するには最適な本と思って選んだついでに自分用にも一冊購入しました。

主人公は自分を平均以下と形容し、融資の取り立てを仕事とする40歳の片桐。ある日突然、地震から東京を救うというカエルくんのミッションの一端を担うことになります。ストーリーには暗喩がちりばめられ、自我、社会そして時代を反映する深いメッセージが隠されています。斬新なイラストが村上春樹ワールドを引き立てているこの一冊、ぜひ手に取ってみてください。



Super-Frog Saves Tokyo
 著者:Haruki Murakami
 発行:HARVILL/SECKER (2025年)
 ★★★★★



After Hours
 アーティスト:Richard Marx
 ★★★★★

80年代から90年代にかけてポップロックでRight Here WaitingやEndless Summer Nightsなど数え切れないほどのヒット曲を出し続けたRichard Marxのニューアルバム。ジャズの名曲のカバーで彼の独特のヴォイスが映える素晴らしい内容。有名アーティストとのコラボも多く、一曲目のLove is Here to StayでのRandy Waldmanから三曲目のYoung At HeartのRod Stewart、11曲目のBig Band BoogieのKenny Gと大物揃い。曲もThe Way You Look TonightやMoonlight Serenade、Fly Me to the Moonなど素敵な選曲。Drea Tomeと歌うDays of Youはしっとりとした名曲。彼の声は数多くのヒット曲でロックやバラードでの深くハスキーな音を聞かせてくれたが、ジャズなどでもじっくりするのが嬉しい。

音楽

大きな声では 言えない話



食卓にひそむ小さな葛藤

大きな声では言えない、ささやかな悩みがある。孫たちの箸づかいが、どうにも気になってしまうのだ。息子・娘たちはオーストラリア人と結婚している。食事マナーの違いもあり、無理もないと頭では分かっている。義理の娘・息子たちの少し怪しい箸づかいに物申す勇気はまったくないのだが、孫たちにはつい口を出してしまう自分がいる。

外食の場でも気がかりは尽きない。こちらでは一人ずつ食事を注文することが多く、量も多いため、食べきれずに残してしまうことが当たり前になってしまってい

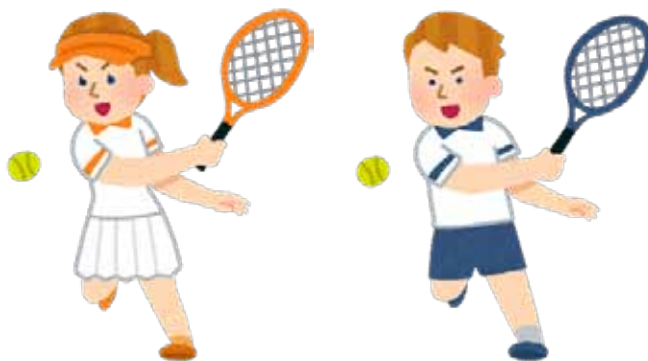
る。どうしても「もったいない」という思いが湧き上がってくる。それぞれの家庭の方針や文化の違いがあることも理解しているので、面と向かっては何も言えない。ただ、心の中ではあれこれと考えてしまい、なかなか複雑な気持ちだ。家族が増え、食事を共にする機会が増えるのは本来とても嬉しいこと(のはず)。それでも、ほんの少しだけ気が重くなるのは、年のせいだろうか。大きな声どころか、誰にも言えない、器の小さな私の本音である。(向日葵)



ここが気になる

テニスの賞金男女平等に異議あり！

テニスの賞金男女平等化は四大大会(グランドスラム)などで実現しているのだが、大いに気になるテーマだ。試合時間と労働量の違い(男子は5セット、女子は3セット)や、集客力に基づく「不公平」の主張と、性別に関わらず同等の技術と努力が求められるという「平等」の主張の対立。私は、男子の賞金の方が上であるべきだ、と思う。だって、四大大会では、男子が5セットマッチで平均3時



間以上(長いと5時間を超える)、女子は3セットマッチで平均1時間半~2時間程度で終了するから。それに、エンターテインメントとしては男子の方が格段におもしろいから。男女平等の賞金を主張するなら労働量も同等にするべきでは? 全豪オープンの主催者は、将来的に女子は準々決勝から5セットマッチにすることを検討しているらしいから、実現してほしいな~と思っている。

総領事館からお願い(在留届の提出)

外国に3か月以上滞在する日本人は、最寄りの大使館や総領事館等に「在留届」を提出することが義務付けられています。大規模な災害が発生した場合など、当館では、オーストラリアの関係当局に連絡を取って邦人の被害について確認をする一方、在留届を確認して該当地域にお住まいの方に、直接ご連絡して安否を確認することがあります。在留届は、このような災害時の安否確認にも使用いたしますので、届出内容に変更(住所や同居家族の変更等)が生じた場合には「変更届」を、帰国の際には「帰国届」をご提出いただくようお願いいたします。

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/RRnet/index.html>

ナチュロパシーという選択

～自然療法を正しく理解するために～

シドニーの日本人ナチュロパス 塚田直美



第2回 豪州の自然療法事情

— TGA・資格・品質のリアル

【溢れる健康情報とどう向き合うか】

前は、ナチュロパシーとは何かという基本についてお話ししました。SNSやインターネットを開けば、健康情報が溢れています。「体に良さそう」「自然だから安心」と感じて試した経験がある方も多いのではないのでしょうか。しかし、情報があまりにも多く、何が自分に合っているのか迷ってしまうという声もよく耳にします。今回は、私たちが暮らすオーストラリアにおいて、自然療法がどのような厳格な制度のもとで扱われているのか、その背景をご紹介します。

【厳格な基準で知られるTGA(豪医薬品局)の役割】

オーストラリアが「自然療法先進国」と呼ばれる理由のひとつは、TGAという政府機関による管理体制にあります。サプリメントやハーブ製品の多くが、単なる「食品」ではなくTGAの管理下にある補完医薬品(Complementary Medicines)として扱われています。製造には医薬品と同様にGMP(適正製造基準)が求められ、品質や安全性について厳格な管理が行われています。「自然由来だから自由に販売できる」のではなく、医薬品に近い品質管理のもとで安全性が担保されている——これが、オーストラリア産製品の国際的な信頼の根拠です。

【「市販品」と「Practitioner Only」の決定的な違い】

薬局やスーパーで手に入る一般向けの製品とは別に、オーストラリアには「Practitioner Only(専門家専用)」と呼ばれる製品が存在します。これはナチュロパスなどの専門家が、個々のクライアントの体調に合わせて処方するためだけに開発された特別なカテゴリーです。

この「Practitioner Only」と市販品の間には、大きな違いがあります。市販品が手軽さを重視する一方で、Practitioner Only製品は不調の根本原因にアプローチすることを目的とした「治療用」の設計がなされています。成分量だけでなく、体への吸収効率や細胞レベルでの利用経路までが緻密に計算されているのが最大の特徴です。安価な市販品では得られない高水準の成分設計だからこそ、専門家による詳細な評価と処方を経ることで、安全かつ確実な改善への道筋が描けるのです。



今月のハーブ*エキナセア

季節の変わり目の強い味方。免疫のバランスを整え、体調を崩しにくい体づくりをサポートするハーブです。

【プライベートヘルスを活用した健康管理】

オーストラリアでは、ナチュロパシーは民間医療保険(プライベートヘルス)の対象として扱われてきました。制度の変更により一時的に対象外となる時期もありましたが、2026年現在、多くの保険会社で給付の対象として認められています。この機会にご自身が加入されているプライベートヘルスのプランを今一度見直してみると、専門家によるサポートがより身近な選択肢になるかもしれません。

【おわりに:「発信者は誰か?」を見抜く目を持つ】

最も大切なのは、「どのサプリが良いか」という情報以上に「誰がその情報を伝えているのか」という視点を持つことです。その発信者は、人体への影響を深く理解するための学位や専門資格を持っているのでしょうか。正しい教育を受けた専門家のガイドがあってこそ、最短ルートで不調の根本原因にアプローチし、安全に健康を取り戻すことが可能になります。

今回は、多くの女性が悩みを抱える「女性の体とホルモン、そして自律神経の関係」についてお話しします。

さらに詳しい情報・ご相談はこちらから

日々のセルフケアのヒントや詳しい解説、個別のお問い合わせなどは、以下のリンクにまとめています。

<https://linktr.ee/jpnaturopathinsyd>



実証! インスタ便利術

気が付くとインスタを見ているという日々を過ごしていたら、私の苦手なお掃除の便利術に遭遇しました。アテンションスパンが8秒というインスタ世代の興味を引くだけあってキャッチーで分かりやすい。こんなに簡単な方法で実際に家がきれいになるのか?! と嬉しい一方で、不安も。とはいえ、情報過多な世の中を生き抜いてきたインスタ世代、情報精査はできているはず。人気の投稿は役に立つものに違いない! と強く信じ、掃除をはじめとした諸々の便利術を実証していきたいと思います。

第13回 人参の千切り

インスタのベネフィットの1つにターゲティングがあります。好きな分野のアカウントをフォローし続けると、その分野のコンテンツがより多く表示されるようになり、知識が倍増。数年前に始めた便利術紹介、以前は記事を書く前に検索する必要があったのですが、最近では表示されるコンテンツに広がりが出て、何気なくインスタを見ていると刺さる便利術に出会うようになりました。最近では腸活にも興味があり、人参サラダを毎日のように食べているのですが、2ステップで簡単に人参を千切りする方法にばったり出会いましたのでご紹介。

STEP 1

人参に、斜めに細かくて深めの切込みを入れる(切り離さないように注意)



STEP 2

スライサーでスライスする



シドニースケッチ



ルーラの茶道教室

先日、茶道の先生のルーラ教室でリニューアルの茶室開きがあり行って来ました。ルーラはシドニー中心部から西へ100キロメートルに位置するブルーマウンテンズ地方自治体の町です。セントラル駅から電車で2時間弱で着きます。今年は車両が新しくなっていて何とも席が大きくテーブルも前から降ろせませす、スーツケースや大きな物が置ける荷物置き場も作られていました。便利になりましたね。

ルーラは、さくらの季節になると駅前の桜並木が有名で、メインストリートのルーラモールは観光客にも人気のスポットです。駅から10分ほど歩くと先生の家があります。先生の家の広い庭には、季節折々の

花が咲き乱れていて、その先に茶室があり鳥居までありますので、まるで日本に居るような感覚になってしまいます。

新しい茶室は、照明ライトや作りがモダンでクーラーも付いていて涼し〜い! 古風な作りの茶室に新しさが加わり素敵な茶室になっていました。掛け軸は、山静如太古(やましずかなることたいこのごとし)は、山が静まり返り、まるで太古の昔のように悠久の時間が流れている様子を表す言葉です。



メラリと光る

あの人・この人

人物紹介 第107回



寺崎三希子さん

洋食レストランOMUオーナーシェフ

洋食レストランOMUのオーナーシェフ、三希子さんはワーキングホリデーでオーストラリアにきました。2018年、まだ付き合い始めて間もないボーイフレンドと日本を訪れることになり、彼が行きたいという京都のお店へ二人で出かけました。そこは「キチキチ」という人気のオムライス店で、予約が取れないことで有名なお店でした。

「オムライスで3000円も取るの？高すぎ！」と最初は思いましたが、そこは単なるオムライス屋ではありませんでした。オムライスを作るパフォーマンスが評判で、多くのお客様を楽しませていたのです。インスタグラムでは外国人フォロワーが非常に多く、この日も外国人観光客で店内は賑わっていました。「こんなにお客様が喜んでくれるなら、シドニーではどんな反応になるのだろうか？」と、その時ふと頭の片隅によぎりました。もちろん、オムライスの味もとても美味しかったのです。

2020年、世の中はコロナ禍となり、人が集まることに規制がかけられ始めました。三希子さんはサロンで受付の仕事をしていましたが、お店が閉まり仕事を失ってしまいました。その時、ずっと頭の片隅にあった「オムライス」のことがよみがえり、漠然と「やってみたい」という気持ちが強くなりました。そして突然、オムライスの練習が始まりました。スーパーで売っている12個入りの卵パックを使って練習します。オムライス1つにおよそ卵4個を使うので、1パックで作れるのは3個だけ。ついには1週間で12個入りの卵を10パック使うほどになりました。

動画を見て研究しながら、来る日も来る日もオムライス作りの練習。さすがに卵に飽きてしまい、卵サンド、ベーコンエッグ、チャーハン、別のせ親子丼などを作って食べる日々でした。友人を家に招いて試食会を開くこともあり、最終的にむらなく綺麗なオムライスを作れるようになるまで、2〜3か月で100回以上練習しました。

2020年12月、コロナ規制が緩み屋外マーケットの営業が可能になったことをきっかけに、ボンダイジャンクションマーケットへ出店することを決めました。まず自宅キッチンで調理する許可を取り、オムライス用のご飯や3日間かけて作るデミグラスソースの準備を進めました。さらに中古車を購入し、マーケット用のテント、テーブル、クーラーボックスなども揃えました。

しかし、オーストラリアではオムライスという料理の知

名度がまだ低く、最初は赤字の連続でした。ところが5〜6か月後の2021年4月、チャイナタウンのナイトマーケットでOMUが突然バズりました。少し前にTikTokerのお客さんとコラボしたことをきっかけに、700人だったインスタのフォロワーが一気に3倍に増えたのです。マーケットでは用意していた材料を3倍に増やしていましたが、それでも4時間待ち。行列は200メートルまで伸び、結局すべて売り切れてしまいました。途中からは卵と白米をその場で購入し、仕込みをし直して対応しました。当日は、結婚して1か月のご主人も隣で手伝ってくれていました。(一緒に日本へ行ったボーイフレンドと1か月前に結婚しました。)

2022年5月、OMUの店舗をUltimoにオープンしました。Ultimoはシドニー大学、TAFE、UTSが近く、ランチタイムは多くの学生で賑わいます。現在はスタッフと協力して仕込みを行い、イベントが多い時にはご飯を200合以上用意することもあります。お店は週7日営業しながら、マーケットやイベントにも出店しています。

2024年5月にはテレビ番組Masterchef Australiaに卵料理のスペシャルゲストとして出演しました。その後イギリスでも再放送され、オーストラリアだけでなくヨーロッパでもファンが増え、「会いたかった」とUltimoの店までオムライスを食べに来てくれる観光客も増えました。

「本当は1歳4か月の子どもとのんびりしたい」と三希子さんは言いますが、新しい夢として、Food Truckや赤ちゃん・子ども向け料理教室にも挑戦したいと目を輝かせています。三希子さんは日頃から、日本人のワーホリや学生に「技術や経験、お金がなくても、努力と根性で何者にでもなれる。オーストラリアにはチャンスがたくさん眠っている」と伝えたいそうです。

次に三希子さんが何をするのか気になる方は、ぜひインスタをフォローしてみてください。この機会にUltimoのお店にも足を運んでみませんか？トロトロの美味しいオムライスが待っています。(青い鳥)

IG: omu-sydney

FB: omu omurice

TikTok: @omu.omurice

SHOP: 1/507 Wattle St. Ultimo

Omu.sydney@gmail.com (随時スタッフ・社員募集中)



自分にとって忘れることのできない写真、いつも飾っている思い出の写真、二度と撮れないシャッターチャンスの写真、大好きな人・有名人・尊敬する人との記念の一枚…など、My Favorite Photoを文章とともに送ってください。



たくさんの愛をありがとう！

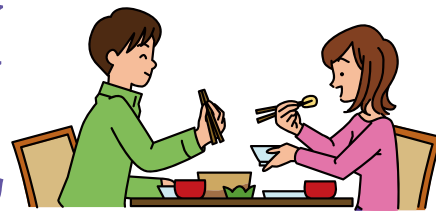
現代だったら"animal abuse!!!"と言われそうなこの1枚。息子が9歳の時に飼い始めたペピ。17歳という大往生。今思えば、もっともっとお散歩へ連れて行ってあげればよかったと後悔しても後の祭り。

2022年は、母が2月に、ペピが6月に、そして義母が9月に…とバタバタと不幸が…。夫はペピが亡くなったのが一番辛かったようで未だに次の犬を…という気にはなれないらしい。

亡くなる2、3日前、もうほとんど動けないペピを囲んで家族でバルコニーにいた時だった。上の階に住む娘さんが急にチェロを弾き始め、ペピも心なしかうっとりとその音色に聴き惚れていたように見えた。家族のそれぞれがペピには正直な気持ちを伝えていた。

思えば、本当に慌ただしく過ぎて行った17年…。ペピがいることが当たり前で過ごした日々。ペピ、たくさんの愛を本当にありがとう！ かっちゃん

外食日記



Butt Karahi & Biryani

住所: 285 The Boulevard, Punchbowl NSW 2196

電話: 0414-310-517

予算: \$15

営業時間: 毎日 12:00-24:30

雰囲気 6、料理 8、サービス 5



今月はPunch bowlにあるパキスタン料理です。店内10席の小さなお店で、外観はパキスタンの国旗の色、緑を基調としています。

注文したのは、Mutton BiryaniとShami Kebabuだったのですが、実際にはMutton Pilaoを食べていたことが食べた後で分かりました。ビリヤニはチキンのみだったそうです。

ビリヤニはライスにサフランの黄色っぽい部分がありますが、ブラウは全体的に白っぽいライスでした。スパイスで味と香りがしっかりついているので気に入りました。マトンは写真では隠れていますが、しっかりと量があり、肉は柔らかくて美味しかったです。

写真でハンバーグのように写っているのが、初めて食べたShami Kebabです。挽肉と豆を捏ねて成形して焼いたものです。中には青唐辛子が入っていてピリッと辛いです。小さいですが、ボリュームはあります。食感は何故かシーチキンのツナを連想させるものでした。



仏教語からできた 日本語 その235

渡部重信
sydneyhongwanji@gmail.com
浄土真宗本願寺派[西本願寺]
オーストラリア開教事務所長



法律Q&A 弁護士に 聞いてみよう 218

主任弁護士 林由紀夫 (H & H Lawyers)

借りる時の地蔵顔、返す時の閻魔顔

もし自分が他の人からお金を借りなければならない時は、精一杯の笑顔を作り、お世辞の言葉を添え相手を褒め称え頼み込みます。ところが、その金を返す段になると、途端に笑顔も消え渋い顔になるものです。それを昔の人は、借りる時の地蔵顔、返す時の閻魔顔、と表現しました。

実は、閻魔王はインド神話に現れ、「ヤマ」と呼ばれていた。彼は、死者第一号で死後の人跡未踏の地を探検しつつに緑の楽園を発見し、そこの王となった。その彼に「閻魔」と漢字があてられたのでした。彼の楽園は天上界にあり清流が流れ、美しい音楽が奏でられていた。が、しばらくすると死者が多くなり、この楽園に悪人までもが来るようになった。それで、彼らを収容する為に地下に牢獄を作りそこを地獄と呼び、かくして閻魔は地獄の王となったのでした。同時に彼は死者を天界の楽園か地獄行きにするかを定める裁判官の役目を負うこととなった。この話が仏教の伝来と共に日本にも伝わったが、楽園の話は変わらず死者の地獄行きを決定し、罪人に責苦を与える地獄の閻魔王としての話だけが伝えられたのでした。

「嘘を言うと閻魔様に舌を抜かれる」という言い伝えがありますが、経典では煮えたぎった銅を飲ませたり、鋸で罪人を引いたり等の責め苦が地獄で待ち受けているとされています。更に詳しく伝承を調べると、死者を裁く冥途の裁判官は7人いて7日毎に死者を取り調べ、49日目に判決が下される仕組みになっています。その裁判官の名前は、初七日—秦広王(不動明王)
二七日—初江王(釈迦如来)
三七日—宗帝王(文殊菩薩)
四七日—五官王(普賢菩薩)
五七日—閻魔王(地蔵菩薩)
六七日—変生王(弥勒菩薩)
七七日—泰山王(薬師如来)

これから分かるように、閻魔王は五週目に登場する裁判官です。一般に、これらの裁判官の王たちは、恐ろしい人物のように思われているが、その真実の姿は括弧内の名前前の仏、菩薩様方なのです。なぜ人間を救おうとする仏様が、恐ろしい王として書かれているのか、ですが、それは、人間の弱さから罪を作ってしまった死者に同情し、優しい言葉をかければ、死者は自分が作った罪を反省しないだろうから、彼らを反省させる為にわざと恐ろしい裁判官の姿となって臨まれるのです。ここで閻魔王は、地蔵菩薩とあり、二人が同一人物とされていることが興味深い事実で、今回の言い伝えと関わってきます。昔の人が、この二人の相反する人物が元は同じことを知った上で「借りる時の、、」の言い伝えを作ったのであればお見事としか言いようがありません。合掌

隣家の騒音トラブル

Q: 隣家の騒音に悩んでいます。隣人は頻繁に大勢を招いてパーティーを開き、真夜中を過ぎても大音量で音楽を流し続けます。来客の話し声も大きく、深夜でも騒がしい状態が続いています。さらに、外出時には2匹の犬を庭の犬小屋に閉じ込めているようで、長時間にわたり激しく鳴き続けています。こうした状況がたびたびあり、強いストレスを感じています。ただ、近所付き合いもあるため、あまり大事にはしたくありません。このような場合、どのように対応するのが適切でしょうか。

A: オーストラリア(特にNSW州)では、このような生活騒音についていくつかの対応手段が用意されています。まず重要なのは、いきなり法的手段に進むのではなく、段階的に対応することです。

第一に、可能であれば穏やかに直接話し合うことが基本です。相手が問題を認識していない場合も多く、「夜遅い時間の音量を少し下げてほしい」と具体的に伝えるだけで改善するケースもあります。感情的にならず、あくまで事実ベースで伝えることがポイントです。

第二に、記録を残すことです。騒音の日時、内容(音楽・話し声・犬の鳴き声など)、継続時間、生活への影響(睡眠妨害など)をメモしておく、後の相談時に非常に有効です。スマートフォンの録音も補助資料として役立ちます。

それでも改善しない場合、第三のステップとして行政的な手段があります。夜間の騒音(特に音楽やパーティー音)については、警察に通報することで現場対応してもらえる場合があります。また、継続的な騒音については、地方自治体(カウンスル)への苦情申立ても可能です。犬の鳴き声についても、一定の基準を超えると「迷惑行為」としてカウンスルが介入することがあります。さらに、状況が深刻で継続的な場合には、裁判所(Local Court)に対して「騒音防止命令(Noise Abatement Order)」を申請することも可能です。これは、特定の騒音行為をやめるよう法的に命じるもので、違反すれば罰則の対象となります。

もっとも、近隣関係は一度こじれると長期的なストレスになりがちです。したがって、まずは冷静なコミュニケーションと記録の蓄積を行い、段階的に対応を進めることが現実的です。「我慢する」か「対立する」かの二択ではなく、適切な距離を保ちながら環境改善を図ることが大切です。

●今月の表紙 『諸行無常の雅あり』東京・世田谷区

桜の一斉に咲き誇り、そして潔く散る姿は、日本古来の思想「ものあはれ」の象徴だろう。日本人の魂はそれを記憶しているらしく、桜花を目にしただけで心がしみじみと動き出す。「儂さ」を愛でる美学だ。この世は常に変化している。だからこそ「今この瞬間」を尊ぶ心を大切にしていきたい。

フォトトラベラーYori / ネイチャーフォトグラファー、トラベルライター、グラフィックデザイナー
photraveller.com / Facebook / Instagram @yori.hirokawa



編集後記

▼ふるさと北海道の3月下旬は体感温度5度で、さすがのボンクラ頭もスッキリ、ハッキリ！目が覚めました。西日本周遊12日間のクルーズで出会った外国人は、口々に「ニホン、スバラシイ」「トモキレイ」「ミンナシンセツ」などと、聞いているこちらが恥ずかしくなるほどの美辞麗句。(イヤイヤそんなことないよ。悪い所も嫌な所もいっぱいある)と言いたい口を押さえて、「サンキュー！」と愛想笑いをする情けない私でした。▼きっとこの人たちは、いまの日本が政治家を筆頭に外国人排斥・規制強化を声だかに叫んでいることを知らないのでしょう。このところ話題になっている外国人問題、は、インバウンドの一部のマナーの悪さや、街中で見かける大勢の外国人の姿や、多数でおしゃべりしたり騒いだりのイメージが、「治安が悪くなる」「モスク建設反対」「土葬を許すな」という声になって広がっているようです。▼外国人問題といっても、要は日本人問題、だということに気付かない人たちは、体感0度の冷気に身を晒すべきでしょうか？(游)

シドニー日本クラブ役員

名誉会長	在シドニー日本国総領事
相談役	Chalker 和子
会長	渡部 重信
副会長	松隈 由紀子(事務局長兼任)
副会長	水越 有史郎
理事	阿部 直子
理事	斉藤 なお子
理事	Hodgkinson 恭子
理事	堀場 健太
理事	葛西 哲也
理事	林 さゆり
専門理事	飯島 浩樹(親睦の会会長)
専門理事	Murn 薫(編集委員会編集長)
専門理事	Costello 久恵(シティ校代表)
専門理事	Read 晶(ダンダス校代表)
専門理事	水越 有史郎(教育支援委員会・エッジクリフ校代表)
事務局	松隈 由紀子(事務局長)・Richter 幸子(会計)
監事	岩佐 いずみ(会計監査)・多田 将祐(会計監査)
クラブ代表	シドニーソーラン踊り隊(渡部 重信) JCSフラアロハ(Gault 良子) ソフトボール部(安達 ^{さだのり} 定儀)
編集委員会	マーン薫(編集長)・渡部重信・水越有史郎 西牟田佳奈・佐藤 薫・大塚藤子・林由紀夫・多田将祐 坂口 潤・斉藤なお子・大塚るる・松下友紀



投稿原稿募集！

会員の方の生の声を募集しています。本誌を読んだ感想や、誌面に対する注文、会に対しての要望、日頃感じていることなど、何でも構いません。皆さんからの率直なご意見や、誌面に対する感想などが、今後の誌面作りに多いに役立ちます。また、絵や写真、詩、俳句、短歌などでも構いません。お気軽にお寄せください。

●送付先(本誌編集長): k.murn@jcs.org.au

原稿は、趣旨を変えない範囲で手を加える場合があります。文字数は最大1000文字です。投稿原稿は、誌面や内容、時期などの都合により掲載を見合わせる場合がありますので、ご了承ください。

告知板について

「告知板」は会員の方が「売ります」「買います」「教えます」など、個人の広告を掲載するコーナーです。会員の方なら、一回に限り無料で掲載できますので、ご利用下さい。

JCSだより感想・原稿送付先

原稿は毎月15日迄に、マーン薫編集長宛に、またはJCS事務局宛に、Email(k.murn@jcs.org.au)か郵送にてお送りください。

JCS事務局連絡先

本誌やJCSに関するお問い合わせは、Japan Club of Sydney Inc.
PO Box 1690, Chatswood NSW 2057 電話:0421-776-052(9時~18時)
Email:jcs@japanclubofsydney.org(松隈由紀子)まで。

会員特典

JCSの会員の皆さんが受けられる特典です。
ぜひ、ご利用ください。

日本ブレーンセンターオーストラリア (NBCA)

Suite 23, 9 Milray Street, Lindfield 2070

Phone: 0404-027-407

Email: nbca.yamaguchi@gmail.com

www.nbca.com.au

担当: 人材 加藤、翻訳 山口

移民局に提出する戸籍謄本と書類の英語への翻訳をJCSの会員の皆様には20%割引で承っております。長期短期の人材紹介及び人材登録をきめ細かくお世話させていただいております。皆様のご連絡をお待ちしております。

甘利会計事務所

Amari Tax & Accounting

Suite 2, Level 2, 88 Pitt Street, Sydney 2000

Phone: (02) 9223-7448

Email: info@taxjp.com.au

新規顧客に特典

JCS会員の皆様のタックス・リターンの申請・作成に当たり、料金から15ドルを割引いたします。お支払いの際にこのクーポンをご提示下さい。同時にお二人以上で申請される場合にも、1枚で全員に適用できます。

ほんだらけフル・オブ・ブックス

Level 2, 39 Liverpool Street, Sydney 2000

Phone: 02-9261-5225 Email: hondarake@gmail.com

Website: http://fullofbooks.com.au

シドニー最大の日本古書籍買取・販売店。海外にいても手軽に日本の本・CDなど選べる嬉しい店内在庫8万点をご用意しています。買い取りも随時受付中。

JCS会員の方へは、本・CD・DVDのお買い上げを5%特別割引致します。JCS年会費支払いのコピーをご提示下さい。(セール商品や化粧品など一部除きます、ご了承ください)

本誌広告案内

広告締切は毎月15日です。広告データ(掲載できるアートワーク)を、メールで、jcs@japanclubofsydney.org まで送付ください。

広告スペース	広告サイズ	料金 (1回のみ)	会員割引料金 (1回のみ)	会員割引料金 (6~11ヵ月)	会員割引料金 (12ヵ月以上)
1 ページ	横18cm×縦27.0cm	\$ 220.00	\$ 176.00	\$ 154.00(月額)	\$ 132.00(月額)
1 / 2 ページ	横18cm×縦13.2cm	\$ 132.00	\$ 99.00	\$ 88.00(月額)	\$ 77.00(月額)
1 / 3 ページ	横18cm×縦8.6cm	\$ 99.00	\$ 77.00	\$ 66.00(月額)	\$ 55.00(月額)
1 / 6 ページ	横8.7cm×縦8.6cm	\$ 55.00	\$ 44.00	\$ 38.50(月額)	\$ 33.00(月額)

広告を申し込む際は、上記のサイズ・期間・料金を明記の上、完成された広告データ(正しい広告サイズで、読みやすく仕上がったアートワーク)を、事務局宛にメールでお送りください。銀行振込は以下の口座宛にお振り込みください。締切は毎月15日必着です。

※広告内容が本誌に相応しくないと判断した場合、掲載をお断りすることがあります。ご了承ください。

※JCSでは本誌掲載の広告内容に関しては一切責任を負いかねますので、その旨ご了承ください。

会費納入 料金 支払方法

■会費納入届または広告原稿を小切手と共にJCS事務局まで郵送する場合

小切手の宛名は「Japan Club of Sydney Inc.」でお願いいたします。

郵送先: Japan Club of Sydney, PO BOX 1690, Chatswood, NSW, 2057

■会費納入届または広告原稿をメールで送り、会費を銀行振込する場合

振込時に、登録会員名(フルネーム)と電話番号をDescription/Reference欄に必ず入力して下さい。

お名前がない場合は、支払い元不明で未払い扱いになるためご注意ください。

振込先 Account Name: Japan Club of Sydney Inc. BSB No: 032-002 Account No: 51-3156

■会費納入届をオンラインでする場合 → <https://forms.gle/AD7bG13tdPCs2SJB8>

会員継続の場合は、会費納入届を
提出してください。
オンラインの場合は **こちら**